



ウミホタル観察講座 開催しました！



- 日時 平成30年8月11日(土) 18:30～20:30
- 会場 クアパーク津田及び付近の海岸
- 講師 香川県立三木高校教頭 塩田 浩之 氏

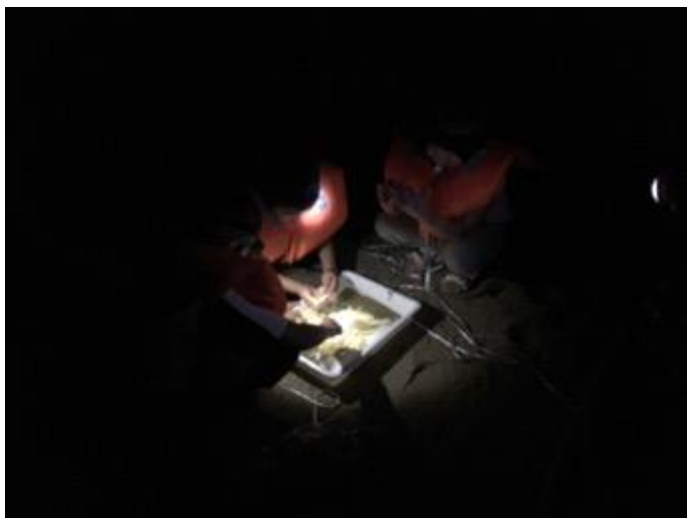
8月11日(土)、さぬき市のクアパーク津田及び付近の海岸にて、ウミホタル観察講座が行われ、小学生を中心に37名が受講しました。



最初に講師の塩田先生から、ウミホタルとはどんな生き物か説明がありました。高度成長期を境に海的环境が変わり、ウミホタルを見るのが難しい時代が続いていましたが、最近では水質も良くなり、県内各地の海で観察ができるほどウミホタルも増えてきていると話がありました。



事前にペットボトル容器で作った採集器に、砂・魚肉ソーセージ、海水を入れる作業を浜辺で行いました。ウミホタルは海の動物の死骸などを食べて生活をしているということで、魚肉ソーセージをエサとして採集器に仕掛けました。



仕掛けを投げ入れてしばらく時間を置いた後 採集器を引き上げ、バットにあげました。振動などの刺激で青い光を放つウミホタルが観察でき、子どもたちは歓声をあげていました。

最後に全員でバットに移した海水を勢いよく海へ戻すことで見られる「ウミホタルのじゅうたん」や、グラスに冷水を入れることで見ることができる「ウミホタルのカクテル」などが講師より披露され、さまざまな刺激により発光物質を放出するウミホタルの美しい生態を皆さん興味深く観察していました。